
ジョジョの奇妙な冒険If～切り札は決して屈しない～

まにまにまーや

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ジョジョの奇妙な冒険If（切り札は決して屈しない）

【Nコード】

N8795L

【作者名】

まにまにまーや

【あらすじ】

日本の最北端にあるH道T市にある街：でんらいちょう殿來町

この街を舞台に繰り広げられる怪奇現象や様々な事件にジョースターから分け与えられた『正義の心』をもつ少年が立ち向かっていく

ジョジョのIfストーリー

過度な期待をせずにご覧下さい

プロローグ（前書き）

この物語は黄金の風とストーンオーシャンの間に起こった出来事を綴ったものである

プロローグ

幼い頃の記憶…

俺はいつも背後に誰かが居るような気がしてよく背後を振り返る少し変わった癖を持っていた…

両親は不安がって、俺を医者に連れて行ったり、神社にお祓いに行ったりと…かなり色々と手を尽くしたのだが…

原因は不明…どこに行ってもその回答が俺の後を続いた

両親はその結果にいつも肩を落としていた

そんなある日、親がたまたま手に入れた有名な海洋学の学者の講演会のチケットで俺は運命の出逢いをする

その講演会は小さな市民会館で行われるらしく、その講演を聞くためにチケット一枚にかなりの額がかけられていたようだ

両親がどう手に入れたかは知らない：でも、俺は久しぶりに病院以外での家族みんなでの外出に飛び跳ねて喜んだ

その日、市民会館前の中は人でごった返しになっており、俺は両親とはぐれてしまった

子供ながらに危険を感じた俺は近くにあった部屋の中に逃げ込んだ

「誰だい君は」

部屋の中心から凜々しい男の人の声が俺に問いかけられた

振り向いた先にはチケットに写真で載っていた有名な海洋学の学者である「空条承太郎」その人が椅子に座って本を読んでいた

俺は彼を見た時、学者と言うには余りに勿体無い容姿をしていると思ってしまった

その人はとても高い身長で、体格も良くとても男らしく格好いい顔つきをしていた

だが、それ以上に瞳に宿るとても強く気高い意志が俺を惹きつけた

幼い俺は彼に近寄り彼の目を見てこう口にしていた

「くうじょうせんせー、くうじょうせんせーは背中からいつもだれかに見られていると思ったことはありませんか？」

「背後から視線…か、それは不快な視線かい？」

彼は俺の背後を見てそう尋ねてきたから、俺は首を振る

「ううん、心配してくれてる時や、おうえんしてくれてる時もあると思うんだ」

「そうか…ならそれは君にスタンド能力があるのかもしれないな」

そう言った彼の背後に、俺は彼に似た人が現れたのを見た

「わぁ！背中にだれかいるようじょうせんせー！」

「……そうか見えたか、これが俺のスタンドだ」

そう言って彼は俺の肩を叩き真剣な瞳で俺に語りかけた

「この力は絶対に悪用してはいけない…何故ならスタンドにはそれぞれ特殊な能力があるからだ…その能力を使えば世界を征服するのとだってできる」

ゆっくりとしゃがみ込み視線を合わせると、俺の肩に乗った彼の手
に少し力が入る

「だから私は君が悪に手を染めようとするなら全力で阻止する…例
え君を倒しても」

「……………」

俺は沈黙のまま首を縦に振る

「……………いい子だ。君は賢い」

そう言うとは俺に懐から取り出した何かの破片を手のひらに刺した

その破片はザクツと俺の手のひらにめり込みすぐに抜かれた

「くうじょうせんせー、何を刺したの？」

いまだに血が流れる手のひらを見ながらそう尋ねると、彼は驚いた表情をしていた

「君は痛くないのか？普通の子供なら注射器を見ただけで泣いちゃうもんだぜ」

「いたいけど…いまのぼくはそんなことよりも、『かれにようやくであえた』よろこびのほうがおおきいんだ」

俺の背後に居たのは彼のスタンド同様に人型でどこか自分に似た雰囲気があり、どこことなく闘拳士に似た格好をしていた

「それが君のスタンドか…」

彼はそう言うどゆっくりと立ち上がった

「うん！」

俺は妙に誇らしく思い、笑顔で彼に頷いた

「……ふっ、君の名前はなんだい？」

彼の表情はあまり変わらないが、俺には微笑んでいるとわかってまた嬉しくなって大きな声で彼に名を名乗った

あれから数十年…俺は高校生になり、身近な危険から周りの人々を

こっそり助ける

できる範囲の社会奉仕をしている

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8795/>

ジョジョの奇妙な冒険If～切り札は決して屈しない～

2010年10月10日16時21分発行